

# 平成25年(2013年)11月の結果 (二人以上の世帯)

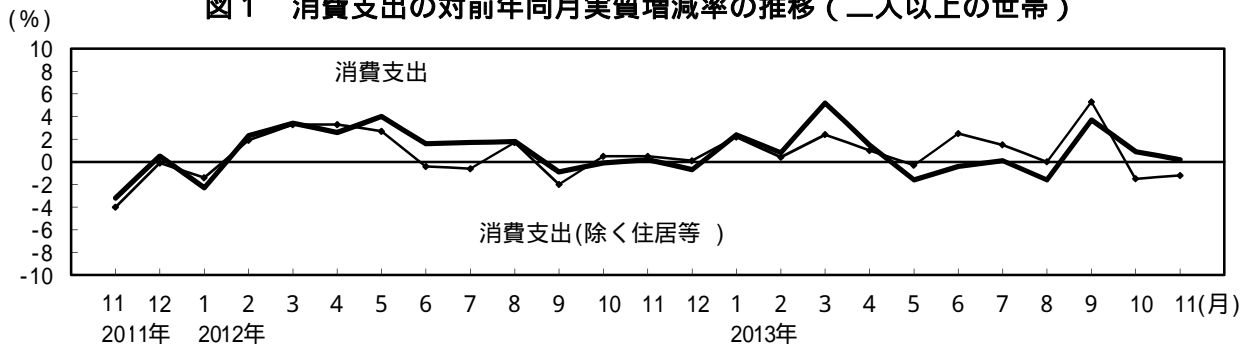
## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	279,546円		
前年同月比	実質0.2%の増加	前月比(季節調整値)	実質0.3%の減少
	名目2.1%の増加		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質1.2%の減少	前月比(季節調整値)	実質0.2%の増加
	名目0.7%の増加		
うち勤労者世帯の実収入は、	うち勤労者世帯の消費支出は、		
前年同月比	実質1.1%の減少	前年同月比	実質1.6%の減少
	名目0.8%の増加		名目0.3%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

## 1 消費支出の推移

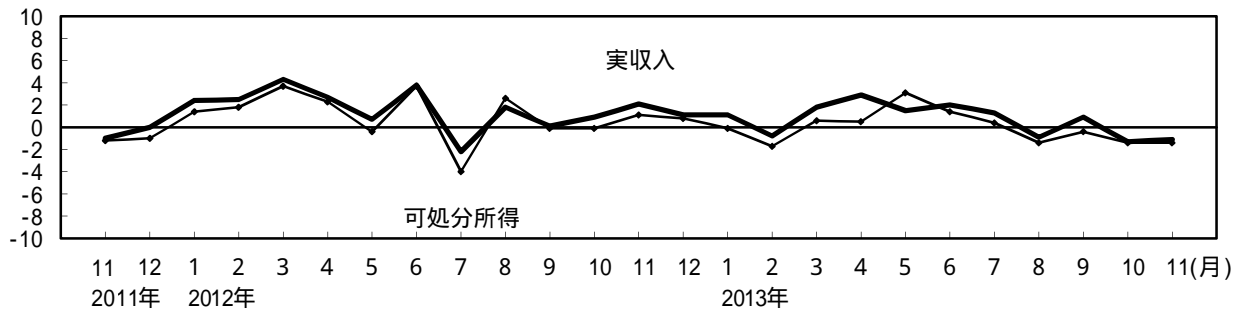
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	2012年		2013年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費支出	0.2	-0.7	2.4	0.8	5.2	1.5	-1.6	-0.4	0.1	-1.6	3.7	0.9	0.2
消費支出(除く住居等)	0.5	0.1	2.2	0.4	2.4	1.0	-0.3	2.5	1.5	0.0	5.3	-1.5	-1.2

## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2012年		2013年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実収入	2.1	1.1	1.1	-0.8	1.8	2.9	1.5	2.0	1.3	-0.9	0.9	-1.3	-1.1
可処分所得	1.1	0.8	-0.1	-1.7	0.6	0.5	3.1	1.4	0.4	-1.4	-0.4	-1.4	-1.4
消費支出	1.8	2.2	4.1	2.7	7.6	1.1	1.4	0.9	-1.6	-0.5	3.7	-1.0	-1.6
平均消費性向	0.6	0.7	3.6	3.3	6.3	0.5	-1.7	-0.2	-1.4	0.8	3.5	0.3	-0.2

\*：対前年同月ポイント差

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（2013年11月 - 二人以上の世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	279,546	2.1	0.2	0.2		3か月連続の実質増加
食料	66,666	3.8	1.9	0.43	<増加> 外食,肉類など	9か月連続の実質増加
住居	19,518	3.5	3.7	0.25	<増加> 設備修繕・維持	3か月連続の実質増加
光熱・水道	20,902	4.8	-0.9	-0.06	<減少> 他の光熱,上下水道料など	2か月連続の実質減少
家具・家事用品	10,463	5.3	5.5	0.20	<増加> 家庭用耐久財,寝具類など	2か月ぶりの実質増加
被服及び履物	13,741	-0.5	-1.1	-0.06	<減少> 和服,被服関連サービス	4か月ぶりの実質減少
保健医療	13,388	1.9	2.3	0.11	<増加> 保健医療用品・器具,医薬品など	2か月ぶりの実質増加
交通・通信	39,589	3.5	1.2	0.16	<増加> 自動車等関係費,交通	3か月連続の実質増加
教育	8,121	-13.6	-14.2	-0.49	<減少> 授業料等,補習教育	2か月連続の実質減少
教養娯楽	27,652	2.7	1.5	0.15	<増加> 教養娯楽用品	2か月ぶりの実質増加
その他の消費支出	59,507	0.4	(-1.5)	(-0.32)	<増加> 交際費など	2か月連続の増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

注2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中分類

##### 品目

##### <増加項目>

##### 実質寄与度

自動車等関係費	[0.59]	.....	自動車購入,自動車等部品
交際費	[0.43]	.....	贈与金
設備修繕・維持	[0.33]	.....	設備器具,修繕材料
外食	[0.24]	.....	飲酒代,洋食
教養娯楽用品	[0.24]	.....	動物病院代,ゴルフ用具
家庭用耐久財	[0.14]	.....	電気冷蔵庫,炊事用ガス器具

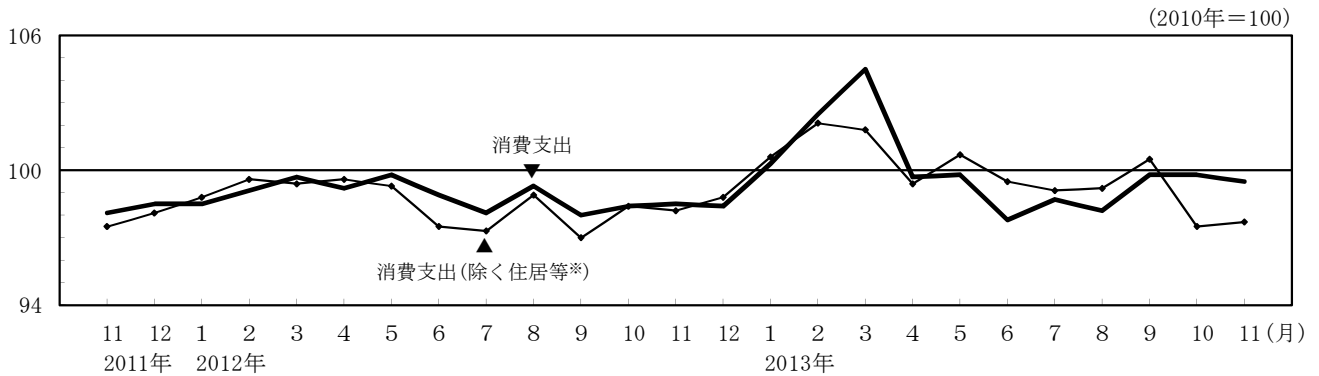
##### <減少項目>

授業料等	[-0.47]	.....	私立大学,私立高校
通信	[-0.42]	.....	携帯電話通信料,固定電話通信料
諸雑費	[-0.18]	.....	婚礼関係費,祭具・墓石
和服	[-0.16]	.....	婦人用着物,婦人用帯

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

注2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	2012年		2013年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費支出	98.5	98.4	100.3	102.5	104.5	99.7	99.8	97.8	98.7	98.2	99.8	99.8	99.5
対前月変化率(%)	0.1	-0.1	1.9	2.2	2.0	-4.6	0.1	-2.0	0.9	-0.5	1.6	0.0	-0.3
消費支出(除く住居等*)	98.2	98.8	100.6	102.1	101.8	99.4	100.7	99.5	99.1	99.2	100.5	97.5	97.7
対前月変化率(%)	-0.2	0.6	1.8	1.5	-0.3	-2.4	1.3	-1.2	-0.4	0.1	1.3	-3.0	0.2

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去に遡って改定している。

#### 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（2013年11月－二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	436,293	0.8	-1.1	-1.1	2か月連続の実質減少
世帯主収入	361,019	2.2	0.3	0.28	6か月連続の実質増加
定期収入	351,489	0.7	-1.2	-0.97	5か月ぶりの実質減少
配偶者の収入	55,474	-2.3	-4.1	-0.54	4か月連続の実質減少
うち女性	54,668	-2.6	-4.4	-0.57	4か月連続の実質減少
他の世帯員収入	8,632	-6.5	-8.2	-0.18	5か月ぶりの実質減少
非消費支出	80,085	2.2	—	—	6か月連続の増加
可処分所得	356,208	0.5	-1.4	—	4か月連続の実質減少
消費支出	300,994	0.3	-1.6	—	2か月連続の実質減少
平均消費性向(%)	84.5	(前年同月) (ポイント差) 84.7 -0.2			季節調整値で見ると、74.7%で、前月に比べ、0.3ポイントの低下となった。

注 実収入には、勤め先収入(世帯主収入、配偶者の収入及び他の世帯員収入)のほか、事業・内職収入や社会保障給付などが含まれる。